



【正負の数A6】 正負の数を使って表す

① 例題

反対の性質をもつ量は、
正の数・負の数を使って表すことができる。

支出 ⇄ 収入

損失 ⇄ 利益

○年前 ⇄ ○年後

○分前 ⇄ ○分後

西へ○km進む ⇄ 東へ○km進む

海底の深さ ⇄ 山の高さ

・ 次の問いに答えなさい。

① 1000円の収入を+1000円と表すとき、
500円の支出はどのように表すことができますか。

—500円

② 300円の利益を+300円と表すとき、
200円の損失はどのように表すことができますか。

—200円

③ 現在から5年後を+5年と表すとき、
3年前はどのように表すことができますか。





反対の性質をもつ量は、
正の数・負の数を使って表すことができる。

支出 ⇄ 収入

損失 ⇄ 利益

○年前 ⇄ ○年後

○分前 ⇄ ○分後

西へ○km進む ⇄ 東へ○km進む

海底の深さ ⇄ 山の高さ

・次の問いに答えなさい。

① 1000円の収入を+1000円と表すとき、
500円の支出はどのように表すことができますか。

–500円

② 300円の利益を+300円と表すとき、
200円の損失はどのように表すことができますか。

–200円

③ 現在から5年後を+5年と表すとき、
3年前はどのように表すことができますか。

–3年

